

連帯

闘う労働組合再生へ5800名 11.4労働者集会が大成功！

11月4日、東京・日比谷野音で全国労働者総決起集会が開催され、ユニオンからも大挙参加しました。世界中で吹き荒れる新自由主義攻撃と対決する日・韓・米・独、そして在日・滞日外国人の国際連帯が、いよいよ本格的に登場していることを実感する集会でした。



外注化阻止決戦第2ラウンドへ！
圧巻の国鉄労働者全員登壇

10.1JR外注化阻止決戦を闘った国鉄労働者が全員登壇し、労働組合を再生して闘えば外注化・非正規化の新自由主義攻撃に勝つことが出来ると、労働組合の可能性を示しています。特に青年部の発言は、外注化阻止決戦の第2ラウンドを先頭に立って闘い、組織拡大に打って出る決意にあふれていました。また、フクシマとNAZENが登場し、原発再稼働を絶対に許さず原発即時廃止を訴えました。デモ禁止攻撃を打ち破って実現した11.11反原発行動を成功させる原動力となりました。

集会後のデモも、不当なデモ規制によって隊列を分断されたのも何のその、青年部を先頭に元気にやり抜きました。ユニオンとしても、闘う労働組合を再生させ、非正規職撤廃にむけた青年労働者の組織化を進めることが絶対に可能だという確信を深めることができたと思います。

11月3日の国際連帯集会では、国鉄全国運動呼びかけ人の李東碩さん（広大准教授）が、韓国の非正規職撤廃の闘いと日本の反原



非正規職撤廃！
郵政非正規ユニオン↑
↓西部ユニオン鈴コン分会



発・地域合同労組の闘いをお互いに学び労働組合を発展させようと発言され、通訳としても大活躍でした。

■11.4の感想ですが、ただただ圧倒、でした。全国から沢山の人が、年齢も性別も職種も関係なくひとつになれるのだと、ひとつに



なるために集まったのだと実感できる集会でした。一人一人が自分らしく生きるために戦っている、いけるのだと勇気をもらえる場所だと思います。（初参加のAさん）

■田中委員長、滞日の人、佐藤幸子さん、韓国の発言が印象的だった。年寄りから子どもから家族みんな来て世の中を見つめなおしている。自分と同じように普段は普通に生活していても腹の中では思っている。ここに来ている人がどこですれ違っているかわからない。右翼も妨害に来ていたがあいつらの発言を聞いて「おまえらも早く気づけよ」と思った。（初参加のBさん）

■外注化阻止をたたかった国鉄労働者の登壇と発言が圧巻で感動的だった。民主労総ソウル本部との国際連帯は外注化阻止決戦での連帯行動を通して、新しい段階の団結を形成できているを感じた。共に学びあう段階から共通の具体的な闘いを共にたたかった血の通った団結を感じた。ユニオンは青年が密集して参加できてよかったと思う。考えてみると昨年よりユニオン青年部の参加は2倍以上増えて、2桁の青年が参加している。これは結構すごいことだと思う。ユニオンが拠点職場での闘いを軸に地域の労働者全体を組織化する展望を切り開いているを感じた。（宮原青年部長・推進機構支部）

第25回ユニオン定期大会へ！

すべての組合員のみなさん、合同・一般労組全国協のみなさん、働く仲間のみなさん！広島連帯ユニオンは、来る12月2日(日)に第25回定期大会を開催します。定期大会へのすべての組合員の参加を訴えます。また、檄文、メッセージなどを寄せていただければ幸いです。

広島連帯ユニオンは、草津病院支部への労組つぶしの弾圧をはねかえし、団結を固めました。また『青年部』が組合全体の闘いを先頭でけん引しました。さらに非正規職撤廃の闘いを推し進め、推進機構支部を結成しました。この中で新たな組合員の加入ががちとられています。

世界大恐慌は新たな過程へと突入しています。7・16反

原発20万人の画歴史的な決起とIO・IJR外注化阻止の闘いは、階級闘争をまったく新たな段階へと進めました。動労千葉・動労総連合をはじめとしたJR労働者のストライキとJR資本との闘いは、フクシマの怒りと固く結びついて、反原発・非正規職化・外注化・偽装請負を職場からの闘いで打ち砕き、『労働者は必ず立ちあがる』『闘えば、勝てる』ことを明らかにし、全世界の労働者に勝利の展望を示しました。新自由主義の民営化・労組破壊と闘い、勝つ道は、職場闘争と国鉄闘争全国運動の拡大一闘う労働組合の復権にあります。このことを11・4労働者総決起集会での国際連帯の発展が示しています。断固、この道を進もうではありませんか！

私たち労働者の時代が来ました。合同・一般労組全国協の存在と闘いが決定的です。わがユニオンは全国の仲間と固く団結して、反原発・非正規職撤廃の闘いを職場・地域で進めます！全国協1000人建設と一体で広島連帯ユニオン100名の組織化を総力で実現しよう！11・4から2013年階級決戦へと突き進み、労働者階級・労働組合の力で社会を変えよう！いざ、第25回 定期大会へ結集しよう！

■とき：12月2日14:00開場14:30開始16:30終了予定

■ところ：広島市西区民文化センター3階 大会議室C

団結して安全崩壊の現実を変えよう

草津病院支部

草津病院では、評価制度と賃金が連動して労働条件が悪化し、職場に分断が持ち込まれてきました。この状況を変えるのは職場での団結の拡大において他にはありません。

組合は、デッチあげ弾圧をはじめとした組合つぶしをブツとばして、組合員を増やして、中山崇志支部委員長を先頭にして闘い抜いています！

「人事考課表の提出を拒否した」「突然の配置転換を通告され、管理職に猛然と抗議をして即時に撤回させた」「管理職不在の中で職員どうしが話し合っって職場の安全を確保した」などの職員の『怒りの反乱』が、すでに各職場で始まっています。

9月27日の8病棟の放火事故は、本当に惨事になりかねない重大な職場の安全崩壊の問題です。組合は、この問題をうやむやにせず、断固、病院の責任を追及して闘い抜き職場に安全を取り戻します。団交を病院に申し入れて徹底的に闘います。

無実の中山さんと共に闘う会

<http://sites.google.com/site/nakatmokai/>

NEWS第11号を発行

■11.4集会の成功から外注化粉碎の新たな闘いへ！

■11.4集会へむけて、

10.13広島労働者総決起集会をかちとる！

■東海合同、組合つぶしの治安弾圧を粉碎！

■中山さんからの手紙(9～10月)

■香川県は中山さんに行政処分をするな！

■ユニオンの活動から

<http://sites.google.com/site/nakatmokai/>からDL

中山支部委員長にハガキを出そう！

■宛先 〒753-8525 山口市松美町3-75 中山崇志

『無実の中山さんと共に闘う会』を結成して1年～年会費の更新をお願いします

早いもので中共会を結成して1年になります。年会費の更新時期となりました。よろしくをお願いします。

■年会費 1口=2,000円 賛助金(支援カンパ)は任意

■振替口座01330-7-109491/広島連帯ユニオン

各支部のたたかい

非正規解雇許さない

推進機構支部が第1回団交

労働組合は憲法によって団結権、団体交渉権、争議権が保障されています。これは世界中の労働運動の先輩たちが長い年月たたかって勝ち取ってきた権利です。

職場で会社側から不当なことが行なわれていても、文句を言うこともできないで理不尽なことにも我慢して耐えるしかない—こんなことがたくさんありませんか？ 労働組合に加入してたたかえば、正々堂々と不当なことは不当であると会社側に意見を言うことができます。

14日の団体交渉では「非正規労働者の解雇」問題を中心に機構側と交渉を行ないました。一人のクビ切りも許さないと言う立場を鮮明にしましたが、推進機構側は契約書にあるとおりと、首切りを否定しませんでした。

みなさんの激励、助言、意見をよろしくお願いします。組合に入って労働条件改善のため一緒にたたかおう。

スケジュール

11月17日(土) 13:00	ひろしま労働学校(第5期第5回・広島交流センター)	幟会館
11月19日(月) 19:00	草津病院支部団交	ドルフィンホール
11月23日(金) 13:00	星野再審全国集会(全国再審連絡会議)	赤羽会館
12月1日(土) 14:00	「内部被曝を考える」上映会&大瀧先生講演会(NAZENひろしま)	東区民文化センター
12月2日(日) 14:00	広島連帯ユニオン定期大会	西区民文化センター大会議室C
12月8日(土) 18:00	三菱広機分会定期大会	組合事務所
12月15日(土) 13:00	ひろしま労働学校(第5期第6回・広島交流センター)	幟会館